

## JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	関西支部	(2) 記載者氏名:	山内幸子	会員番号:	10380	事務局整理記入欄	関西 - 24
分水嶺区分	一宮・養父市境～W270藤無山～1076m地点	(3) 山行日:	2004年	10月	24日	(4) 天候	晴れ

### (5) 参加者氏名および会員番号

久保 和恵	13459	中島 隆	6799	大和 絃	非会員		
阪下 幸一	9012	宗實 二郎	6095	金山 チヨ子	非会員		
阪下 悦子		宗實 慶子	5008				
須磨岡 輯	13899	山内 幸子	10380				
<b>計</b>							<b>10名</b>

### (6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	志倉支線・ゆずりは～藤無山												
アプローチ:	R423から縦の木林道志倉支線・ゆずりは～藤無山～ゆずりは～R423												
地点コード	地点名	2.5万分	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	縦の木林道	戸倉峠	135	36	35.73	35	15	40.20	679.0		8:25		
分水嶺到達点	一宮・養父市境	戸倉峠	135	36	18.44	35	16	0.70	989.0	9:15	9:25	A-2	(2)
W270	藤無山	戸倉峠	135	36	1.98	35	16	0.12	1,139.3	10:10	12:00	B-2	(1)
分水嶺離別点	1076m地点									11:15	11:35	A-1	(3)
歩行終了点	縦の木林道									13:35		B-1	
<b>総歩行時間(休憩時間を除く):</b>												<b>3時間50分</b>	

### (7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況
W270	三本杉	2	正	良好

### (8) 人工施設の現況および地形図との相違点


### (9) 水および植生に関連した特記事項

(1) 分水嶺到着地点から暫くはササもまばらで歩きやすい。 しかし藤無山直下100m程は酷い笹藪で獣道もない処もあり、本格的な藪こぎとなる。

### (10) その他の特記事項

(2) 分水嶺上のササがまばらなところは岩が多かった。 直前の台風23号のためにR29戸倉峠近くが通行止めになっており、予定していた若杉峠までの縦走が不可能になった。
(3) 藤無山頂上から南尾根を下り東側の谷を通り往路の縦の木林道に戻る。この道は須磨岡氏を中心に一宮町が切り開いたルートである。 台風23号の被害は大きく林道がずたずたになり、川の流れが変わった処があり、谷筋は至る処表土が流され木々が谷底にずり落ちていた。

### (11) 写真の添付: (有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: